

【最近のこれはお見事!】『海と大陸』さんさん考えた挙句にこの題名...って感じ。

【最近のこれはまずいぞ!】『ぼっちちゃん』ふと、単なる『坊ちゃん』って意味なのか、水に落ちた音の『ポツチャン』なのかって考えてみた。

シネマズライフ

貴樹 諒音

2013年3月15日発行 第35号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

映画の風景 日本の風景

※ 京都・鴨川 ※

桜の花の名所でもあります。→



歴史のある京都を舞台にした映画がたくさんありますが、意外にコメディ映画は少なく、『舞妓さんちの愛』(2011)が、また、その町の不思議な歴史を隠し出す映画はあまりない。

『小オ二連』を使い各校サークルと戦う事になるのだが...

『小オ二連』を使い各校サークルと戦う事になるのだが...
さて、安倍達はも、特訓に取り組む安倍達だったが、やがて吉田神社で突然! 吉田代替りの儀が行われ安倍達の目の前に千匹の『小オ二連』が現れた。

昔、『鴨川ホルモー』という映画があった。こんな映画だ。めでたく二浪して京大生になった安倍。帰国子女の高村と歩いていると三回生の菅原から、京大青電舎のコンパに誘われる。そのコンパで安倍は、美女・早良京子を見て入会を決定する。入会したものの、京大青電舎が何をするとこころかははっきりしない。が、祇園祭宵山の夜、このサークルは京都で千年続くという謎の祭り「ホルモー」を、京大・立命館・龍谷・京都産業大学で対抗で争うサークルなのだという。訝しく思いながらも、特訓に取り組む安倍達だったが、やがて吉田神社で突然! 吉田代替りの儀が行われ安倍達の目の前に千匹の『小オ二連』が現れた。

『鴨川ホルモー』 2009年 日本 主演 山田孝之 栗山千明 濱田岳 石田卓也 芦名星

小オ二連を操る為に「青電舎」のメンバー達は奇妙な天賦なポーズを連打するワケだが、それが結構面白かったりする。また、今のトップ俳優達が多数出演しています。

コラム それを知ってどうする! と思う件

世界的にネットで情報が錯綜する現代。一昔前では、絶対私から庶民には入らない情報がパンパンと入ってくる。

何の関係もない私も「へえ、そうやったんや」とって妙に感じたりするのだが、実は私がそれを知ってどうする? という事が多い。

たとえば、数年前話題になったウィキリークスは、各国の匿名のリークを取り上げるサイトで、各国がひた隠していた秘密を暴露して、創始者が命を狙われたり、訴えられたりしている。

たとえばLINE(ライン)加入すると、いろいろな人の事を「お友達」ですなうとメッセージが届くそうだが、縁を切った人の友人情報もあるそう。

たとえば、体の変調を感じた時、病気のサイトで何が悪いのか? と検索できるからいいの



この一枚で世界が変わってしまうかもしれない...(-_-)

だが、一つの病状から病気の名前がたくさん出てくるからこれも困りものだ。あれこれ考えていると別の病気になるかと思ってしまう。これも情報の入りすぎの弊害だ。さて、最近・問題になってTPP。私は、経済とかに疎いだからTPPに関しては「いいのかわからないのか?」もわからない。しかし、流布している話を聞くと「それでいいのかわからないのか?」って事があり、多いに不安だ。しかもその情報も正しくないかもわからない。いし、それを

知ったかといつて私がどうする事もできない。単にこれらの生活はどうなる? とイライラするだけだ。情報は必要だ。こういう時代は喜ばなければいけないのだが、単にイライラするとう事は、知ってもどうしようもない情報かもしれない。思ったりするのだ。



on air!

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します!

『大理石の男』

ザ・シネマ

1977年 ポーランド

監督:アンジェイ・ワイダ

出演:イェジー・ラジヴィオヴィッチ クリステyna・ヤンダ
タデウシュ・ウォムニツキ

3月16日(土) 10:05 3月19日(火) 7:05



現代のポーランド。映画大学の女子学生アグニェシカはテレビ局で昔の労働英雄の事を扱う為に博物館を訪れる。そこで、倉庫の片隅にあった有名だった煉瓦積みエマテウシュ・ビルクートの彫像を見つける。ビルクートは国のプロジェクトの建設に従事した労働者。しかし、現在は行方不明だった。アグニェシカは映画監督ブルスキを訪ね、統一労働者党員が組織したイベントでビルクートはレンガ積みの新記録を打ち立てたという。ブルスキはその記録映画を作ったのだ。次々とインタビューしていくうちに、組織に利用されて、やがて組織に背く行動をすると、疎外されていくビルクートの姿が浮かび上がってくるが、しかし彼はまだ見つからない…。

ピクトールの行く末と並行してドキュメントを作ろうとするアグニェシカの未来を見つめる行動がとにかく清々しい。

『忍たま乱太郎』

チャンネルNECO

2012年 日本

監督:三池崇史 原作:尼子騒兵衛

出演:加藤清史郎 林遼威 木村風太 平幹二朗 寺島進
中村獅童 榎れい 谷原章介

3月20日(水) 8:00 3月29日(金) 21:00
3月31日(日) 11:10

戦国時代。乱太郎はやさしい三流忍者の両親に育てられたが、エリート忍者になってほしいという両親の願いをうけて、忍者の学校《忍術学園》へ入学する。さっそく、しんべエ・きり丸達と友達になり、楽しい学園生活を送る。ある日、カリスマ髪結いの斉藤幸隆とその息子で上級生のタカ丸が命が狙われている事が発覚! 実は、二人はウスタケ忍者から抜けた“抜け忍”だったのだ。二人を助ける為に乱太郎達の奮闘がはじまった!

人気漫画の実写映画化。主人公の乱太郎の加藤清史郎はノーマルメイクだが、先生達は超個性メイクで挑みます。くの一教室の先生で、若くなったりおばあさんになったりするシナ先生を若い時は杏、おばあさんの中村玉緒・《忍術学園》の学園長に平幹二朗。その他、個性メイクの誰が誰やらわかりません。しかし、それを探すのもこの映画の楽しみでもあります。



★読んで頂いてありがとうございます! よろしくお願ひします!

2002年 アメリカ
監督:リドリー・スコット

『エイリアン』

出演:トム・スケリット シガーニー・ウィーバー
ウェロニカ・カートライト ジョン・ハート

ケインが、宇宙船を探りに行き、そこで大きな卵みたいなのを発見。しかし、その卵を覗いたとたん「奇妙な生き物」が飛び出し、ケインの宇宙服を破り、彼の顔に張り付いてしまふ。驚いて、ケインをノストロモ号に連れ帰るが、簡単に顔から離れない。やがて、ケインに張り付いた「物」は元気がなくなり、ケインは元気がなくなると思われ、異変が起る…。

はるか遠くの宇宙。ノストロモ号は7人の乗組員を乗せ、帰還の為、地球へ向つていた。ある日、正体不明の宇宙船からのSOSを傍受し、ある惑星たどり着く。ケイン、ランバート、ダラスが、宇宙船を探し出すが、火事の痕跡しかなく無人だった。



「エイリアン」の行動と生態は、《惑星に卵で生きていて、いきなり別の惑星からやってきて、まったく違う環境に放り込まれたエイリアンの方がかわいそうじゃないのか?》というご意見もあつて、それも「なるほど」と思ったりもする。

公開当時、《宇宙では何が起るかわからない》という事を身をもって…じゃないけど、マジで宇宙の怖さを体験させてくれた映画。だが、予測不能の

グローバル化が進む昨今。数か国が自国の慣習を押し付けようと画策しているフシがある。しかし、国ごとの慣習はそう簡単には変えられない。それこそ、戦争の原因になりかねないと思ふ。

お互いが「エイリアン」にならないようにできないのかと思ふ。今日この頃だ。

★発行予定は第一・三金曜日です。次回発行は4月5日発行です。

【編集後記】

★ただいま、健康の為のお散歩は継続中!



★雨が降ったり止んだり、暖かくなったり寒くなったり。車中に不安定な天気は困りもの。皆様もお体大切に!

シネマズライフ 35号

※ 発行人: 貴樹諒音 ※
発行日: 2013年3月15日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
※ 告知ブログ ※
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

§ 当世迷作列伝 § 『ファニーゲーム』1997年に製作され、第50回カンヌ国際映画祭ではあんまりなラストにヴィム・ヴェンダース監督を始め席を立った人が多かったと言われる。ハネケ監督は大学で哲学・心理学・演劇を学びそれに基づいてこの映画を製作。彼の言いたい事は「世の中こういう事が多いじゃないか」。だからって私はそういう世界を映画では見たくないっすね。この映画は見る人を《不快》にさせる為に作られた映画でしかないっすと思つている。



on air!

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します!

『大理石の男』

ザ・シネマ

1977年 ポーランド

監督: アンジェイ・ワイダ

出演: イェジー・ラジヴィオヴィッチ クリステイナ・ヤンダ
タデウシュ・ウォムニツキ

3月16日(土) 10:05 3月19日(火) 7:05



現代のポーランド。映画大学の女子学生アグニェシカはテレビ局で昔の労働英雄の事を扱う為に博物館を訪れる。そこで、倉庫の片隅にあった有名だった煉瓦積みエマテウシュ・ビルクートの彫像を見つける。ビルクートは国のプロジェクトの建設に従事した労働者。しかし、現在は行方不明だった。アグニェシカは映画監督ブルスキを訪ね、統一労働者党員が組織したイベントでビルクートはレンガ積みの新記録を打ち立てたという。ブルスキはその記録映画を作ったのだ。次々とインタビューしていくうちに、組織に利用されて、やがて組織に背く行動をすると、疎外されていくビルクートの姿が浮かび上がってくるが、しかし彼はまだ見つからない…。

ピクトールの行く末と並行してドキュメントを作ろうとするアグニェシカの未来を見つめる行動がとにかく清々しい。

『忍たま乱太郎』

チャンネルNECO

2012年 日本

監督: 三池崇史 原作: 尼子騒兵衛

出演: 加藤清史郎 林遼威 木村風太 平幹二朗 寺島進
中村獅童 榎れい 谷原章介

3月20日(水) 8:00 3月29日(金) 21:00
3月31日(日) 11:10

戦国時代。乱太郎はやさしい三流忍者の両親に育てられたが、エリート忍者になってほしいという両親の願いをうけて、忍者の学校《忍術学園》へ入学する。さっそく、しんべエ・きり丸達と友達になり、楽しい学園生活を送る。ある日、カリスマ髪結いの斉藤幸隆とその息子で上級生のタカ丸が命が狙われている事が発覚! 実は、二人はウスタケ忍者から抜けた“抜け忍”だったのだ。二人を助ける為に乱太郎達の奮闘がはじまった!

人気漫画の実写映画化。主人公の乱太郎の加藤清史郎はノーマルメイクだが、先生達は超個性メイクで挑みます。くの一教室の先生で、若くなったりおばあさんになったりするシナ先生を若い時は杏、おばあさんの中村玉緒、《忍術学園》の学園長に平幹二朗。その他、個性メイクの為誰が誰やわかりません。しかし、それを探すのもこの映画の楽しみでもあります。



★読んで頂いてありがとうございます! よろしくお願ひします!

2002年 アメリカ
監督: リドリー・スコット

『エイリアン』

出演: トム・スケリット シガーニー・ウィーバー
ウェロニカ・カートライト ジョン・ハート

はるか遠くの宇宙。ノストロモ号は7人の乗組員を乗せ、帰還の為、地球へ向けていた。ある日、正体不明の宇宙船からのSOSを傍受し、ある惑星たどり着く。ケイン、ランバート、ダラスが、宇宙船を探し出すが、火事の痕跡しかなく無人だった。ケインが、宇宙船を探りに行き、そこで大きな卵みたいなの物を発見。しかし、その卵を覗いたとたん「奇妙な生き物」が飛び出し、ケインの宇宙服の破り、彼の顔に張り付いてしまふ。驚いて、ケインをノストロモ号に連れ帰るが、簡単に顔から離れない。やがて、ケインに張り付いた「物」は元気がなくなり、ケインは剥がれ、ケインは元気がなくなったと思われ、だが、彼に恐ろしい異変が起る…。



公開当時、「宇宙では何が起るかわからない」という事を身をもって…じゃないけどマジで宇宙の怖さを体験させてくれた映画。だが、予測不能の「エイリアン」の行動と生態は、《惑星に卵で生きていて、いきなり別の惑星からやってきて、まったく違う環境に放り込まれたエイリアンの方がかわいそうじゃないのか?》というご意見もあって、それも「なるほど」と思ったりもする。

グローバル化が進む昨今。数か国が自国の慣習を押し付けようと画策しているフシがある。しかし、国ごとの慣習はそう簡単には替えられない。それこそ、戦争の原因になりかねないと思う。

お互いが「エイリアン」にならないようにできないのかと思う今日この頃だ。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema TVMovie

シネマズライフ 35号
発行人: 貴樹諒音
発行日: 2013年3月15日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
告知ブログ
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

★雨が降ったり止んだり、暖かくなったり寒くなったり。車中に不安定な天気は困りもの。皆様もお体大切に!



【編集後記】
★ただいま、健康の為のお散歩は継続中!

★発行予定は第一・三金曜日です。次回発行は4月5日発行です。

§ 当世迷作列伝 § 『ファニーゲーム』1997年に製作され、第50回カンヌ国際映画祭ではあんまりなラストにヴィム・ヴェンダース監督を始め席を立った人が多かったと言われる。ハネケ監督は大学で哲学・心理学・演劇を学びそれに基づいてこの映画を製作。彼の言いたい事は「世の中こういう事が多いじゃないか」。だから私はそういう世界を映画では見たくないっすね。この映画は見る人を《不快》にさせる為に作られた映画でしかないっと思ってる。

運営会社：株式会社paperboy&co.